

別記様式(第9条関係)

(その1)

政務活動費収支・実績に関する報告書

令和7年4月2日

(宛先)飯塚市議会議長

会派名
経理責任者名
(又は議員名 田中 武春)

令和6年度 政務活動費収支・実績に関する報告について

飯塚市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項の規定により、次のとおり
令和6年度 政務活動費 収支・実績報告書を提出します。

令和6年度 政務活動費収支・実績に関する報告書

1 収入
政務活動費 480,000 円

【内訳 40,000円×12月 】

2 支出 496,800 円

3 残額 0 円



(その2)

(単位：円)

項目	金額	内訳		備考
		科目	金額	
研究研修費	0	会場費	0	
		講師謝金	0	
		出席者負担金・会費	0	
		交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
調査旅費	0	交通費	0	
		宿泊費	0	
		その他の経費	0	
資料作成費	0	印刷製本費	0	
		翻訳料	0	
		事務機器等購入費	0	
		リース代	0	
		その他の経費	0	
資料購入費	0	資料購入費	0	
広報費	496,800	広報紙等印刷製本費	231,000	市政報告
		送料	265,800	
		会場費	0	
		その他の経費	0	
広聴費	0	会場費	0	
		印刷製本費	0	
		その他の経費	0	

備考

- 1 備考欄には主たるものを記入すること。
- 2 領収書その他具体的に支出の内容を明らかにした書面の証拠書類を添付すること。

(別添様式1)

政 務 活 動 費 收 支 報 告 明 細 書

（会派（議員） 田中 武春 ）

(広報費、 1 枚中 1 枚)

[illegible]

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 田中 武春)

(広報費、No.1)

(領収証等貼付箇所)

領 収 証

令和 6 年 7 月 29 日

田中たけはる

様

一 金								円
	¥	1	1	5	5	0	0	

上記の金額領収致しました

但し 5,000 部 印刷代

現金・小切手・手形

2024 夏号



筑豊印刷株式会社

代表取締役 吉田 敏浩

〒820-0005 飯塚市新飯塚24番35号 TEL (0948) 22-0911(代)
FAX (0948) 22-8307

登録番号: T4290001045516

領 収 証

令和 7 年 1 月 10 日

田中たけはる

様

一 金								円
	¥	1	1	5	5	0	0	

上記の金額領収致しました

但し 5,000 部 印刷代

現金・小切手・手形

2025 冬号



筑豊印刷株式会社

代表取締役 吉田 敏浩

〒820-0005 飯塚市新飯塚24番35号 TEL (0948) 22-0911(代)
FAX (0948) 22-8307

登録番号 T4290001045516

内訳

税別金額 ¥105,000
消費税(10%) ¥10,500

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 田中 武春)

(広報費、No.2)

(領収証等貼付箇所)

領収書

田中 たけはる 様

[別納引受]
区内特別基 (定) 15.5g
@73 1,800通 ¥131,400

小 計 ¥131,400

郵便物引受合計通数 1,800通
課税計(10%) ¥131,400
(内消費税等(10%) ¥11,945)
非課税計 ¥0

合計 ¥131,400
お預り金額 ¥131,400

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2024年 8月 2日 13:17
発行No. 240802A8693 端N00箱32
連絡先: 飯塚郵便局
TEL: 0570-074-030

領収書

田中 たけはる 様

[別納引受]
区内特別基 (定)
@96 1,400通 ¥134,400

小 計 ¥134,400

郵便物引受合計通数 1,400通
課税計(10%) ¥134,400
(内消費税等(10%) ¥12,218)
非課税計 ¥0

合計 ¥134,400
お預り金額 ¥140,000
おつり ¥5,600

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2025年 1月16日 9:24
発行No. 250116A5975 端N99箱70
連絡先: 飯塚郵便局
TEL: 0570-074-030



田中たけはる

くらしの声を市政に! 市政報告

○元気で安心して暮らせるまちを目指す ○働きやすいまちを実現する
○豊かな教育を受けられるまちを目指す ○差別のないまちを実現する

◆6月定例会(6月12日～27日)

今、議会では、3億3926万円を増額する本年度一般会計補正予算や市職員が現金を横領していた問題で、武井市長10%・藤江副市長5%の給与を減額する特例条例案など18議案を可決、承認しました。私は、6月18日に「児童クラブでの昼食提供・一般家庭用ごみ袋での有料広告」について、一般質問を行いました。

質問の概要は次のとおりです。

○児童クラブでの昼食提供について……………

「田中」先進事例の調査・研究について

「部長」斡旋業者から聞き取りを行い、内容としては、児童クラブ運営委託先であるNPO法人与協議したところ、導入を検討したいとの意向があり、12月に当該業者・NPOと学校教育課でサービス内容の詳細について聞き取りを行いました。

「田中」具体的な運用方法について

「部長」斡旋業者のシステムを活用し、保護者が自分のスマートフォンからLINEアプリを通じて弁当の発注と代金の支払いを行い、市内にある弁当製造業者が児童クラブに配達する流れとなっています。

「田中」保護者等に対する周知・啓発について

「部長」保護者向けのリーフレットを6月から配布している。また、夏休みのみの児童クラブ利用申請時にも、申請者にリーフレットをお渡しするとともに、6月から市のホームページに掲載し周知を図っています。

「田中」今後の取り組みについて

「部長」本市では初の取組ですので、委託先NPOと斡旋業者との間で、注文システム内で表示するデータの整備を進め、円滑な運用ができるよう準備を進めます。

「田中」今年の夏休みから弁当昼食を導入することが出来たことは、保護者の負担軽減に繋がり、大変ありがたい。今後も提供開始後の反応について把握し、課題等が発生した場合には、問題解決に取り組んで頂くよう要望しました。



※令和6年度、児童クラブ夏休み弁当注文について

夏休み期間中は学校給食がないため、児童クラブでは毎日お昼ご飯を各家庭で準備していただいておりますが、保護者の負担軽減のため、ご希望の家庭は弁当を注文できるようになりました。

○弁当注文について:「弁当デリバリーアプリ PECO FREE(ペコフリー)」を利用して保護者がスマートフォンで注文します。弁当は飯塚市の「ゆーかり弁当」で製造され児童クラブに配達されます。

○対象児童クラブ: 飯塚市内すべての児童クラブ

○注文可能期間: 7月22日(月)～ 8月30日(金) 土曜日は注文不可

○弁当について: 日替わり弁当1種類、1食あたり450円

○注文について: 7月分は6月20日ごろ、8月分は7月20日ごろから注文可能

注文は、前日23時59分まで、キャンセルは当日8時00分まで可能です。

○支払いについて: 事前にクレジットカード等でポイントを購入し、ポイントを使用して弁当を注文するため、子どもに現金を持たせる必要がありません。

立岩児童クラブのみなごまへ

PECO FREE

スマホで注文 PECO FREE

長期休暇のお悩み解決します!!

注文もラクラク! お子様の大好きなお弁当をお届けします

1食の料金 **450円(税込)**

注文時間: 前日 23:59 ~ 当日 8:00

キャンセル: キャンセル締切時間: 前日 23:59 ~ 当日 8:00

ゆーかり弁当

「手作り弁当」「化学調味料は控えめ」「ご飯は独自製造の十六穀米を使用する」など、健康に気を配って作られています。

内容は日替わりで、「おにぎり3つ(50g×3)」と「おかず」です。

まずはLINEで「PECO FREE 公式アカウント」を友だち登録し、アカウント作成後にポイントチャージして、スマホでカンタンに利用開始!

QRコードで注文開始

PECO FREEの仕組み

本人確認 & 利用開始

ポイントチャージ方法

注文方法

※注意事項

支払い方法

○一般家庭用ごみ袋での有料広告について

「田中」ごみ袋での有料広告については、企業側にとっても、広告としての効果が見込まれますし、有料ですから本市にとっても一定の財政効果にも繋がることからこの取り組みを検討すべきではないかと考えます。

「田中」近隣自治体の現状について

「部長」県内で広告掲載を実施している自治体としては、北九州市、福岡市、筑後市、小郡市、太宰府市、那珂川市、宇美町などがございます。

「田中」広告料金や広告数、企業申込数について

「部長」筑後市は、袋本体1カ所に10万円、帯1カ所に10万円、申込数は4社、小郡市は、帯に10万円、申込数は1社、太宰府市は、袋本体に22万円、申込数は2社、那珂川市は、袋本体に20万円、帯に10万円、申込数は5社、宇美町は、袋本体に20万円、申込数は1社となっています。

「田中」事業を廃止した自治体があると聞いているが、懸念事項等があるのか。

「部長」募集事務や掲載デザインの変更等の事務作業に要する費用対効果が見あわなくて、事業を中止したとのことでした。

「田中」本市の財源を確保するためにも、調査・研究を進めるべきではないか。

「部長」自治体による財源確保は重要な事項である。今後も調査・研究をしていきたいと考えております。

「田中」ある自治体では、ごみ袋の帯に広告とあわせて「割引券」なるものを掲載しているところもあると聞いている。企業側としても市民に広く知っていただけるし、本市側としても一定の財政効果に繋がる取組である、今後とも運用方法等について調査・研究を進めるよう要望しました。

◆市議会の定数を24にする改正(案)賛成多数で可決(6月27日)

6月定例議会最終日、次の改選から定数を現行の28から24に4減する条例改正案については、議長と欠員1人を除く26人で採決した結果、賛成14人、反対12人で可決しました。

市議会は2019年にも「4減」を決めていたが、改選まで1年を切った2022年に同じ顔ぶれで撤回し、定数を28に戻していた。

今回の改正条例案は2023年6月に提案。全議員でつくる特別委員会で1年(11回)の協議をかさねてきた。討論では、「女性や若い議員の間口が狭まる」ことや「市民アンケートの6割が削減、受け止めるべき」などの意見が出されました。私は、市民の声を尊重すべきと考え、賛成しました。



◆3月定例会(2月22日～3月19日)

3月定例議会では、総額809億3100万円の2024年度一般会計当初予算や教育長に市教育委員会学校教育課長の桑原昭佳氏(57)を任命する人事案件など計52議案を可決、同意した。

また、議員提出議案として、「自民党派閥の政治資金パーティーをめぐる事件の全容解明を求める意見書(案)」や「令和6年能登半島地震の復旧・復興を最優先することを求める意見書(案)」などの4議案も可決しました。

私は、2月29日に本市の施政方針に対し、立憲民主党会派を代表して質問を行いました。

- ・飯塚市人権教育・啓発実施計画について
- ・交流センターの指定管理者導入等について
- ・公共施設等の跡地・跡施設について
- ・高齢者が安心して暮らせるまちづくりについて
- ・第2子以降保育料無償化の実施について
- ・企業立地用地の確保について
- ・八木山バイパス4車線化と渋滞解消について

※質疑・答弁の概要については、市ホームページの議会議事録をご参照ください。



◆グラウンドゴルフ場整備について

令和4年度より整備を進めていた、グラウンドゴルフ場が今年の11月にオープンします。新たなグラウンドゴルフ場は、4コースあり、すべてのコースが人工芝で整備されています。

また、10月24日(木)には、記念イベントとして飯塚市民グラウンドゴルフ大会を予定しています。

日ごろからグラウンドゴルフを楽しんでいる皆さんには、緑一面の雄大なコースでぜひともプレーしていただきたいと思います。

新たなグラウンドゴルフ場が、多くの市民の方に愛される施設となることを心から願っています。



◆活動報告



1/29 能登半島被災者募金活動



2/3 自治会での市政報告会



2/14 暴力追放住民決起集会



4/7 太郎丸自治会定期総会



4/12 春の交通安全県民運動



4/27 第95回遠賀川メーデー



5/16 首長・議員団会議・総会



5/19 自治会排水路清掃作業



5/25 自治会集会所清掃作業



6/1 校区社会福祉協議会総会



6/22 穂波地区人権学習会



7/11 ハラスメント議員研修会



7/12 暴力追放・生活安全会議

お困りのことや
ご相談がありましたら
何なりと事務所へ
ご連絡ください

連絡先

田中たけはる事務所

〒820-0076 飯塚市太郎丸907-2
電話/FAX : 0948-28-3092
携帯 : 090-2513-2555



田中たけはる

くらしの声を市政に!

市政報告

○元気で安心して暮らせるまちを目指す ○働きやすいまちを実現する
○豊かな教育を受けられるまちを目指す ○差別のないまちを実現する

◆12月定例議会(11月29日～12月13日)

今定例議会では、3億9635万円を増額する本年度一般会計補正予算案や人事院勧告に基づき市職員給与と期末・勤勉手当などを引き上げる条例改正案など38議案を可決、承認し、議員提出の意見書案など4件を可決しました。

私は、12月4日に「児童クラブ夏休み弁当提供」と「人権行政」について一般質問を行いました。質問の概要は次のとおりです。

○児童クラブ夏休み弁当提供について

「田中」弁当の注文状況と特徴について

「部長」7月22日～8月31日までの月曜日～金曜日までに注文された件数は市内全19の児童クラブ合計で783件となっています。注文実績から把握できた特徴として、子どもに人気があるメニューの日は注文が多い傾向が見られます。

「田中」弁当を注文するには、ペコフリーに登録する必要があるが、保護者の登録数はどの程度あったのか。また、登録の周知・拡大をどのように進めたのか。

「部長」夏休み期間中に実際にクラブを利用した児童1,476名に対し、414名が登録をされ、率として28.05%となっています。また、弁当注文サービスの周知については、6月から案内リーフレットをクラブ利用児童に配布するとともに、利用申請受付時にも配布した。

「田中」保護者向けのアンケートについて

「部長」9月13日～30日の期間、ネット回答方式で実施した。

項目として、「児童の学年」「弁当注文を利用したか」「味について」「量について」「価格について」「冬休み、春休み、来年の夏休みも利用したいか」「ご意見・ご感想」を設けました。ご意見として、「弁当を作るという負担が軽減されて、働く親としては助かった」「気持ちが楽になった」「1日単位で必要な時だけスマートフォンで注文できて便利」など保護者



負担の軽減に繋がったと認識している。

「田中」保護者の意見・要望に対し、今後どのように取り組みを進めていくのか。

「部長」アンケート結果から、弁当提供サービスは利用者に好意的に受け入れられたと考えていますが、課題についても明らかになりました。結果については、児童クラブ受託先事業者、弁当斡旋業者及び製造業者にも共有し、今後、提供内容の改善や運営の参考とさせていただきたい。

「田中」年末・年始の冬休み期間についても弁当の提供をしていくのか。

「部長」弁当提供サービスを利用した世帯の7割から冬休みも利用したいとの回答がありましたので、冬休みについても弁当の提供を行う予定としています。

○人権行政について

「田中」市民に対する周知・啓発と人権相談事業について

「部長」12月4日～10日の人権週間に人権啓発冊子「人権いづか」を全戸配布し周知に努める。また人権啓発センターや交流センターにおいて人権相談の出張窓口を開設し、あらゆる差別について相談に応じている。

「田中」9月に実施した「人権問題市民意識調査」の集約状況と課題について

「部長」調査票については、年内に集計・分析を終え、来年3月末に報告書を作成したい。

「田中」特定職業従事者として人権問題に対する意識向上に向けた取り組みについて

「部長」一人ひとりが人権尊重の立場に立った職務の遂行が求められており、人権意識の向上に向けた取り組みが必要であると認識しております。引き続き効果的な職員研修の実施、並びに研修会や講演会等への積極的な参加により、正しい理解と意識を身につけ、部落差別は許されないという認識と対応方法の徹底に向けた取り組みを行っていく。

「田中」市内の3つの人権啓発センターを統合する話があるが、その目的について

「部長」立岩・穂波・筑穂の施設は建築後42年～50年が経過しており老朽化が進んでいる。3つの人権啓発センターを建て替えることに比べ、新たな人権センターを1つに統合することにより、建て替えに伴う財政負担が軽減できるとともに、生活上の各種相談事業や人権課題解決のための各種事業等を総合的に行うことが出来ることから、市民交流の拠点となる新たな人権啓発センターへの統合を計画したものです。

「田中」統合については、市民の利便性や施設環境の整備等に配慮するよう要望します。

「田中」差別解消に向けた認識と決意について

「市長」本市においては、「人が輝き、まちが飛躍する、住みたいまち、住みつづけたいまち」を都市目標に掲げ、それを実現するための大きなテーマとして人権尊重のまちづくりの取り組みを進めてまいりました。

本年、人権問題市民意識調査を実施しておりますが、これまでの取り組みの成果と現状の課題が何なのかを把握しまして、今後の取り組みに有効に反映させるなど、部落差別問題をはじめとするあらゆる差別のない人権が尊重されるまちづくりに、私ともども市職員が中心となって積極的に取り組んで参ります。

「田中」一人ひとりの人権が尊重される社会の実現を目指すためにも、本市が進める人権啓発活動や人権相談事業等の更なる充実と強化を要望します。



◆産業廃棄物焼却施設の建設計画の中止を求める決議(12月13日)

福岡金属興業株式会社が嘉穂郡桂川町大字吉隈字内浦に産業廃棄物焼却施設を建設する計画をたてている。

飯塚市においては、建設予定地は桜の名所で天文台があり子どもが多く遊ぶ大将陣公園のすぐ横にあたるだけでなく、今年11月に市民の健康づくりのために開設したグラウンドゴルフ場の近くに位置し、飯塚市都市計画マスタープランの方向性である「自然の恵みを活かし、水と緑を大切にするまちづくり」と合致していない。

また、近隣住民からも、今回の産業廃棄物焼却施設の建設計画に対し、環境への悪影響、健康への懸念、大型車による事故、地域への経済的影響、説明不足といった理由から強い懸念と怒りの声が上がっている。よって、飯塚市議会は、住民の健康と福祉をまもり、住民の声を政治に活かすため、住民の同意のない今回の産業廃棄物焼却施設の建設計画の中止を強く求めるとともに、同建設計画に対して許可を出さないよう強く求める別紙の意見書を県に対し提出するものである。

以上、決議する。

◆第86回全国都市問題会議in姫路(10月17日～18日)

兵庫県姫路市で開催された都市問題会議は、全国から1,762人の市区議会議員が一堂に介し、会議のテーマとして「健康づくりとまちづくり～市民の一生に寄り添う都市政策～」と題して、健康づくり政策に対する自治体のあり方について議題提起がありました。市民の健康づくりは個人のライフスタイルに密接に関わっているため、一般化した議論を展開するのは難しい。今後の人口減少・少子高齢化が進む社会において、市民の一生に寄り添う都市政策としての「健康づくり」とは何かを考える良い会議でした。



◆新型コロナワクチンの接種について

令和6年秋より65歳以上の方および60～64歳の特定の方(対象者②)で希望される方を対象に、流行が想定されるウイルスに対応したワクチンの接種ができます。

○接種期間 : 令和6年10月1日～令和7年3月31日

○対象者 : ①65歳以上の方

②60歳以上64歳の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、又はヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に1級相当の障害のある方

○接種回数 : 1回(これまでに1度も接種したことがない方も1回のみです)

○使用ワクチン : 5社のメーカーのワクチンのうち1種

○接種費用 : 2,100円(非課税世帯・生活保護世帯は書類の提出により無料)

○接種方法 : 飯塚市・嘉麻市・桂川町の実施医療機関(予約の上、接種をお願いします)

○持っていく物 : 住所・年齢が確認できるもの

(健康保険証・運転免許証・マイナンバーカードなど)



◆活動報告



7/25 議員団八女市新庁舎視察



8/4 自治会空缶・空瓶回収作業



9/24 秋の交通安全県民運動



9/30 北九B現業・公企決起集会



10/12 飯塚市部落解放研究集会



10/14 みんなの健幸・福祉のつどい



10/20 ILOVE遠賀川清掃活動



10/24 グラウンドゴルフ場落成式



10/27 穂波地区ソフトボール大会



11/9 飯塚総合文化祭穂波会場



11/27 遠賀川支会バスハイク



11/30 自治会集会所清掃作業



12/20 年末の交通安全県民運動

お困りのことや
ご相談がありましたら
何なりと事務所へ
ご連絡ください

連絡先

田中たけはる事務所

〒820-0076 飯塚市太郎丸907-2
電話/FAX : 0948-28-3092
携帯 : 090-2513-2555

